

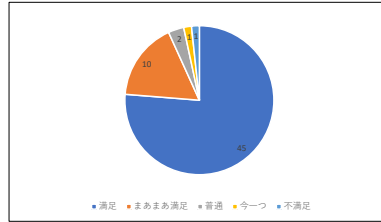
## SWEST26 アンケート集計結果

回答数：59名 （参加者数：124人）

### 1. SWEST全体についてのご感想

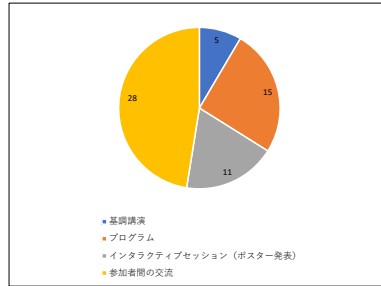
1.1 SWEST26に参加していかがでしたか？

満足	45
まあまあ満足	10
普通	2
今一つ	1
不満足	1



1.2 SWEST26の何が一番満足されましたか？

基調講演	5
プログラム	15
インタラクティブセッション（ポスター発表）	11
参加者間の交流	28
その他	0



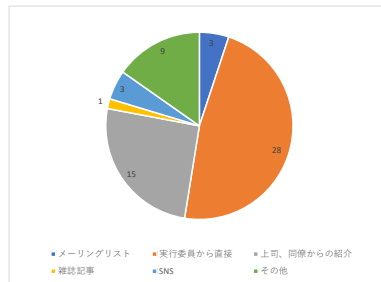
1.2の質問で「プログラム」を選択した方は、どのセッションかご記入ください。

セッション名	票数
s1a：EmblLT	0
s1b：「君はわかり合うことができるか」－組み込みエンジニアのわかり合う技術	0
s1c：研究から起業へ：学術の知見をビジネスに活かす	0
s2a：【SWEST/ACRI 共同企画セッション】FPGAの「さわれる」遠隔学習システムの利用体験	0
s2b：組込エンジニアが1人でDXするためのローコード活用術	2
s2c：すべてが #Zenoh になる ～柔軟にして軽量～	5
s3a：組み込み技術とオープンイノベーション 深圳IM5Stackや #fa_study 勉強会など	3
s3b：同人技術書と商業誌との役割分担&曖昧さを省く書き言葉の使い方	3
s3c：ZephyrRTOSの概要、特色とそのOSSプロジェクト運営	0
s4a：自動車はスマホ化するか？～Open SDVへの期待と課題	5
s4b：効率的でネットワークにも優しいIoTデバイス実装	0
s4c：エッジで深層学習やれちゃう未来？～Forward ForwardでNN学習してみる～	0

1.3 SWEST26の開催をお知りになったきっかけをお教えてください。

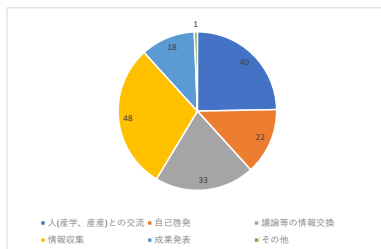
メーリングリスト	3
実行委員から直接	28
上司、同僚からの紹介	15
雑誌記事	1
SNS	3
その他	9

※その他：リポーター、実行委員



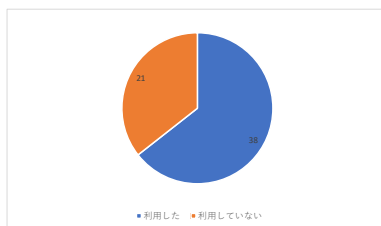
1.4 SWEST26の参加目的をお教えください（複数回答可）

人(産学、産産)との交流	40
自己啓発	22
議論等の情報交換	33
情報収集	48
成果発表	18
その他	1



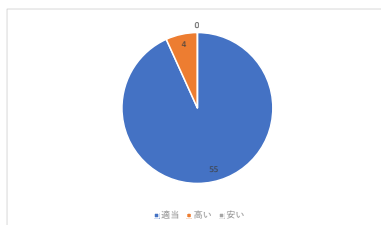
1.5 各セッションの発表資料をPDFで先行公開致しましたが、利用されましたか？

利用した	38
利用していない	21



1.6 SWEST26の参加費はいかがでしたか？

適当	55
高い	4
安い	0

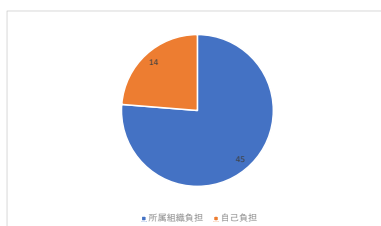


1.6の質問で「高い」「安い」を選択された方は、適当と思われる金額をご記入ください。

参加費についての意見	
20,000円、30,000円、5000円	
宿泊は家族も連れて行きたいと思ったので、プログラム参加だけで、宿泊は自分でとるなど柔軟なプランが一つあると嬉しいです。	

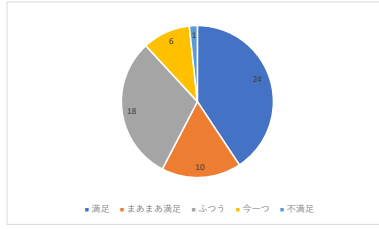
1.7 SWEST26の参加費の負担はどなたでしょうか？

所属組織負担	45
自己負担	14



1.8 ハイブリッド形式でのSWEST26はいかがでしたか？

満足	24
まあまあ満足	10
ふつう	18
今一つ	6
不満足	1

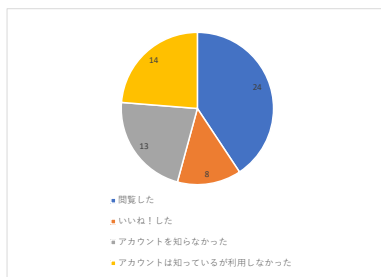


1.8の理由をお聞かせください。

満足	<p><b>1. ハイブリッド形式の利便性:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日目だけ現地参加し、2日目は帰宅しながらリモートで講演を聴講できた。</li> <li>オンラインでもオンラインでも2倍楽しめておぼたった。</li> <li>業務をいつつリモートから参加できた。</li> <li>業務都合で出席できず、オンライン視聴が助かった。</li> </ul> <p><b>2. 技術面の利点:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>並列でセッションを聴講できた。</li> <li>手元で資料が見られた。</li> </ul> <p><b>3. 災害対策や柔軟性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>台風等の影響に対する対策として良い取り組みだと感じた。</li> <li>現地に行けない人でも参加できることが重要だと思う。</li> <li>リモート参加できることが参加者のハードルを下げ、すも野を広げている。</li> </ul> <p><b>4. 現地参加の楽しさ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対面での初参加がとても楽しかった。</li> <li>現地参加だったため快適だった。</li> </ul> <p><b>5. オンライン視聴の不便さ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Zoomを聞けなかった。</li> <li>現地参加でオンラインは気にならなかった。</li> <li>現地参加だったためオンライン側の状況は不明だが、現地では快適だった。</li> </ul>
まあまあ満足	<p><b>1. Zoomや技術的なトラブル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Zoomによるトラブルがあり、講演が止まることがあった。</li> <li>基調講演の途中でZoomの調子が悪くなり、話が中断してしまった点はハイブリッドのデメリットを感じました。</li> <li>Zoom由来のトラブルも多かったように見られるため。</li> </ul> <p><b>2. ハイブリッド形式の利点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遠隔で友人が参加できたのはよかった。</li> <li>台風の影響で来られなくなった人もオンラインでできる限り参加できたのはハイブリッドの良い点。</li> <li>基本的にハイブリッドに賛成だが、Zoom由来のトラブルも多かったように見られるため</li> </ul> <p><b>3. 台風などの外的要因による影響</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>台風のため聴講予定のセッションがキャンセルされたのが残念。</li> <li>台風の影響で来られなくなった人もオンラインでできる限り参加できた。</li> </ul> <p><b>4. 現地参加の利便性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現地参加でスライドを手元で見ることができたから。</li> <li>現地参加なのでリモートの状況がわからない、少なくとも現地参加は問題なかった。</li> </ul> <p><b>5. オンラインプログラムの充実度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対面よりもオンラインの方が参加できるプログラムが少なくなるが、オンライン参加できるプログラムの内容も充実していた。</li> </ul>
ふつう	<p><b>1. WiFiやネットワーク環境の問題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>WiFi環境に影響されやすい。</li> <li>会場のネットワークが弱い。</li> <li>外部との接続がときどき切れてしまう。</li> </ul> <p><b>2. 現地参加におけるオンライン体験への無関心</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現地参加だったので、ハイブリッドであることを意識することはなかった。</li> <li>現地参加でハイブリッドのメリットもデメリットも感じませんでした。</li> <li>現地参加なのでオンライン参加の場合の感覚がわからない。</li> </ul> <p><b>3. オンライン視聴の欠如</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配信のないセッションがあったのが残念。</li> <li>会場の様子も分かることもあった。</li> </ul> <p><b>4. 初参加や他の形式との比較が難しい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>初参加なので他を知りません。</li> <li>今回は対面参加でZoomにはアクセスしなかったのでふつうと回答しました</li> <li>現地から利点をあまり感じられなかったため、可もなく不可もなくという印象。</li> <li>現地参加でしたが、オンラインの方の動きが見えませんでした。</li> </ul>
今一つ	<p><b>1. ネットワーク環境の問題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会場のネット環境が悪かった。</li> <li>ネットワークの問題で講演の中断があった。</li> <li>ネットの遅延なのかハウリングが起こっていた。</li> </ul> <p><b>2. オンライン参加の制限</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オンラインでは参加できないものがあった。</li> <li>オンラインで参加したけれど十分には楽しめなかった。</li> </ul> <p><b>3. 現地参加の交流機会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現場では参加者がいればいるほど交流が活発になる（特に夜のセッションや懇親会）。</li> </ul>
不満足	<p><b>1. オンライン参加に関する感想</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン参加の場合、できることが少ない</li> </ul>

1.9 TwitterおよびFacebookのSWESTアカウントにて、開催前よりご案内を投稿しましたが、ご覧になりましたか？

閲覧した	24
いいね！した	8
アカウントを知らなかった	13
アカウントは知っているが利用しなかった	14



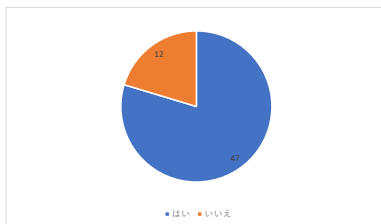
1.10 SNS (X (旧Twitter)、Facebookなど) の活用方法についてご意見があればお聞かせください。

参加者の 意見	<p><b>1. SNSでの実名公開に対する不安</b> SNSでは実名公開していないので実名が公開されるのが辛い。</p>
	<p><b>2. SNSの利便性と活用方法</b> ・SNSはリアルタイムで情報が通知でき、広く案内できるのが利点。 ・Facebookはクロスな案内ができるのが利点。 ・ストックすべき情報とフォロー情報の使い分けがはっきりしていると情報が違いやすい。</p>
	<p><b>3. 複数ツールの使用による混乱</b> ・Slackをやりながらになるので煩雑すぎる、不要かと。</p>
	<p><b>4. SNSの再活用の意欲</b> ・もう数年も使っていないですが、交流のために今後使っても良いと思いました。</p>
	<p><b>5. イベントやプログラムに対する広報の不足</b> ・情報が分からなかったため、プログラムごとに広報したほうが良かったかも？ ・リポストで当日発表の商品的イベント。</p>

## 2. ポジションペーパーについて

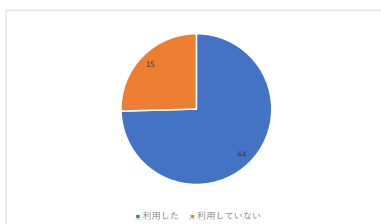
### 2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか？

はい	47
いいえ	12



### 2.2 ポジションペーパーをPDFで先行公開致しましたが、利用されましたか？

利用した	44
利用していない	15



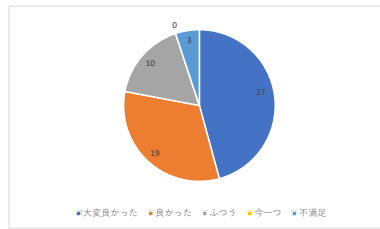
### 2.3 ポジションペーパーの活用方法についてご意見があればお聞かせください。

参加者の 意見	<b>1. フォーマットやプラットフォームの改善提案</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ Google Formにしてフォーマットを統一すれば表で全員のを一度に閲覧できて便利。</li><li>・ PDFはスマホからだと読みにくいたので別のフォーマットを検討すべき</li><li>・ 簡単なフォーマットがあればいいな。</li></ul>
	<b>2. 情報のリアルタイム更新・閲覧の利便性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ いつでも更新可能なのは助かる。更新があったことを知る方法があればなお良い。</li><li>・ QRコードで各札に記載されているのが良かった。</li></ul>
	<b>3. ポジションペーパーの活用に関する意見</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ポジションペーパーの内容について夜の分科会のようにお互い突っ込みを入れ合う場があると楽しそう。</li><li>・ インタラクティブセッション発表者のポジションペーパーを事前に見ておくことで議論が深まった。</li><li>・ 初回参加者向けに参考例があると利用イメージが伝わりやすい。</li><li>・ ポジションペーパーを活用するための時間的な余裕が欲しかった。</li></ul>
	<b>4. オンライン参加の課題</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ オンライン参加だったので他の方のポジションペーパーを確認する動機が小さかった。</li><li>・ オンライン参加では交流する機会がなかったため、何らかの交流機会があると良い。</li></ul>
	<b>5. 交流と情報共有の工夫</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ どのような参加者が来るか確認して、自分の発表準備に役立った。</li><li>・ 同部屋の方のポジションペーパーが見られるのは便利だった。</li></ul>
	<b>6. 採点や評価機能の要望</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 読んで1-5段階の採点を付けられると良い。</li></ul>
	<b>7. OSSの利用や関心</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 誰がどのOSSを利用したり作ったりしているかを把握するために利用した。</li></ul>

### 3. インタラクティブセッションについて

#### 3.1 インタラクティブセッションのポスター発表（研究発表・プロジェクト紹介）はいかがでしたか？

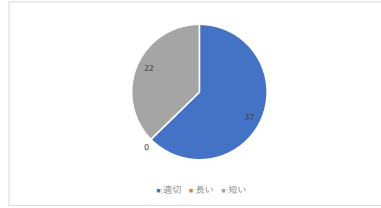
大変良かった	27
良かった	19
ふつう	10
今一つ	0
不満足	3



参加者の意見	<b>1. オンライン参加の制約</b> ・オンラインでは見られなかったのではなとも思えない。 ・オンライン参加のため、見ることができなかった。 ・オンライン参加で不参加。
	<b>2. 発表内容・交流の充実感</b> ・プロジェクト紹介で発表参加できた。 ・ポスターだけでなくデモ展示もあり楽しめた。 ・各展示の内容が素晴らしい、初対面の参加者同士で意見交換を行う交流が楽しかった。
	<b>3. 多様性と新鮮な視点</b> ・個人の電子工作から会社でのプロジェクト、アカデミックな内容まで多岐に渡っている。 ・発送や着眼点が自分にはないものが多く新鮮。 ・自分の業務範囲と異なる知見に触れられた。
	<b>4. 時間の不足</b> ・時間が足りなかった。 ・全発表を聞くには至らなかったが、どのブースも盛況だった。
	<b>5. 物理的な制約に対するサポート要望</b> ・実物デモをもっと多く展示してほしいが、運搬が難しいのでロジスティクスのサポートがあると良い。
	<b>6. 発表者の立場からの意見</b> ・発表させてもらい、自分が何に興味を持っているかを認識できた。 ・発表者が他の発表者の内容を見ることができないところがマイナス。
	<b>7. 交流の活性化</b> ・同じ分野の方と議論し、知識交換ができた。 ・スポンサーブースを他の発表と隣接して配置してもらえたのは良かった。
	<b>8. 全体の活気</b> ・どこも盛り上がっていて良かった。 ・自由工作部門のレベルが非常に高い！

### 3.2 インタラクティブセッションの時間は適切でしたか？

適切	37
長い	0
短い	22



### 3.2の質問で「長い」「短い」を選択した方は、理由をご記入ください。

参加者の意見	<p><b>【短い】に関する意見：</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・他の人の発表を見る時間が無かった。</li><li>・表示側で立っている時、時間が経つのが早く感じる。</li><li>・chatWESTは技術の話にならないので、その時間をインタラクティブセッションに足した方がうれしい。</li><li>・発表しながら、他の人の発表も見たいが時間が足りない。</li><li>・発表者にも他の発表を見る機会がまだ欲しい。</li><li>・話をじっくり聞いていると、興味のある発表の全てを回る時間が足りなかった。</li><li>・もっと見たい発表やお話したい発表者の方がいたが、時間がなくてできなかった。</li><li>・端っこの表示だったので、最初人が来なかったが、終わりに人がやって来てそのまま時間切れになった。</li></ul>
--------	---

### 3.3 インタラクティブセッションについてご意見があればお聞かせください。

参加者の意見	<ol style="list-style-type: none"><li><b>1. ポスター展示と時間の延長</b><ul style="list-style-type: none"><li>・2日目もポスターぐらいは廊下に展示したままでも良いのではないかと。</li><li>・最初のプレゼンがもう少し長いと嬉しい。</li></ul></li><li><b>2. 回遊性の改善</b><ul style="list-style-type: none"><li>・どうしても一箇所に人が集まりづらいので回遊できる仕組みがあるといいのかも。</li></ul></li><li><b>3. 時間のアナウンスと体感</b><ul style="list-style-type: none"><li>・もう少し時間のアナウンスが欲しかった。</li></ul></li><li><b>4. オンライン参加の希望</b><ul style="list-style-type: none"><li>・オンラインでもせめて聴講できるようにしてほしい。</li></ul></li><li><b>5. ショートプレゼンの運営とインタラクティブセッション</b><ul style="list-style-type: none"><li>・ショートプレゼン運営が大変そうなので、その分、いきなりインタラクティブセッションにしては？</li></ul></li><li><b>6. 発表者の交流と時間管理</b><ul style="list-style-type: none"><li>・発表者側が他のブースを見て回る時間を作ってあげたい。</li></ul></li><li><b>7. 採点シートと参加者の真実さ</b><ul style="list-style-type: none"><li>・採点シート（アナログ）を配りメモしながら見るのと真面目に採点できる。</li></ul></li></ol>
--------	--

#### 4. 各セッションのご感想

4.1 どのセッションに参加されましたか？ また、各セッションに参加して如何でしたか？

参加されたセッションの横に「満足度の選択肢」からひとつ選択して記入してください。

セッション名	満足	まあまあ満足	ふつう	今一つ	不満足
基調講演：スマートコンストラクションとその関連技術	23	17	12	2	0
s1a：EmblLT	24	8	0	0	0
s1b：「君はわかり合うことができるか」～組み込みエンジニアのわかり合う技術	5	2	0	0	0
s1c：研究から起業へ：学術の知見をビジネスに活かす	7	3	1	0	0
s4a：【SWEST/ACRI 共同企画セッション】FPGA の「さわれる」遠隔学習システムの利用体験	4	5	0	0	0
s2b：組込エンジニアが1人でDXするためのローコード活用術	18	4	2	0	0
s2c：すべてが #Zenoh になる ～柔軟にして軽量～	14	4	0	0	0
s3a：組み込み技術とオープンイノベーション 深川MSStackや #fa_study 勉強会など	17	1	0	0	0
s3b：同人技術者と商業誌との役割分担&興味さを省く書き言葉の使い方	18	6	0	1	0
s3c：ZephyrRTOSの概要、特色とそのOSSプロジェクト運営	7	3	2	1	0
s4a：自動車はスマホ化するか？～Open SDVへの期待と課題	21	10	3	0	0
s4b：効率的でネットワークにも優しいIoTデバイス実装	9	5	0	0	0
s4c：エッジで深層学習やれちゃう未来？～Forward ForwardでNN学習してみる～	4	2	0	0	0

4.2 参加されたセッションについてご感想やご意見などあればご記入ください。

参加者の意見	<p><b>1. セッションのテーマと内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマが分散していて良いと思った。</li> <li>・どのセッションでも、普段の業務をこなしているだけでは触れることのない領域の話色々聞くことができ、非常に満足度の高い内容でした。</li> <li>・いずれも興味深い内容で、気づき・学びがありました。</li> </ul> <p><b>2. セッション中止や時間短縮</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Rustで作るOSのセッションが中止になったのは仕方ないですがとても残念でした！</li> <li>・s5a（自動車はスマホ化するか？）は短縮されなかった方が良かった。</li> </ul> <p><b>3. ハンズオンの工夫と満足度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「すべてが #Zenoh になる」は充実した内容でした。Dockerを活用する等限られた時間でハンズオンを行うための工夫がされており、大変参考になりました。</li> </ul> <p><b>4. セッションの楽しさと雰囲気</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どれも面白く、満足し、「ゆるさ」が心地よかったです。</li> <li>・EmblLTが想像以上に楽しい雰囲気でした。組み込みの趣味はすごい。</li> </ul> <p><b>5. 出版業界や技術のトピック</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出版業界の貴重な話が聞けて良かった。</li> <li>・「ZephyrRTOSの概要」は、個人的には大変タイムリーな内容でした。</li> </ul> <p><b>6. 参加できるセッションの限られた時間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できるセッションが少なかった。</li> </ul>
--------	---

4.3 次回以降、参加したい/実施したいセッションテーマや企画案・アイデアがありましたら

お聞かせください。

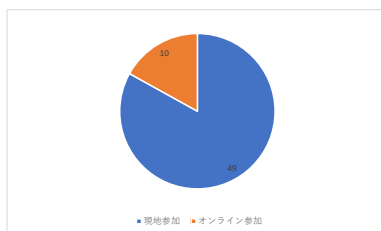
参加者の意見	<p><b>1. 技術的なテーマ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組み込みRust</li> <li>・サイバーセキュリティ</li> </ul> <p><b>2. IoT/CPSと産業技術</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の「すべてが #Zenoh になる」のようなIoT/CPSの要素技術についてのハンズオンや、昨年あったデバッグについてのハンズオンのようなものがまたあるといいと思います。</li> </ul> <p><b>3. 業界やプロダクトに関連する話</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家電やスマホのような、ごく身近にある商品の、最新の開発現場の話とか聞くのは楽しそう。</li> </ul> <p><b>4. 起業やオープンソースに関するテーマ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究から起業へ：学術の知見をビジネスに活かす</li> <li>・企業としてどうやってオープンソースソフトウェアに貢献できるか？なぜ貢献するか？</li> </ul> <p><b>5. 録画配信やセッションリベンジ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全部見たかった!! 録画配信とか有ると嬉しいです</li> <li>・新宇宙関連のセッションはまた来年リベンジしてほしい</li> </ul> <p><b>6. その他の技術トピック</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロダクトライン、形式手法、ドキュメンテーションネタ</li> </ul> <p><b>7. LT（ライトニングトーク）への参加意欲</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は、LTに参加したいと思いました</li> </ul>
--------	--



## 5. ハイブリッド開催について

### 5.1 参加方法を教えてください。

現地参加	49
オンライン参加	10

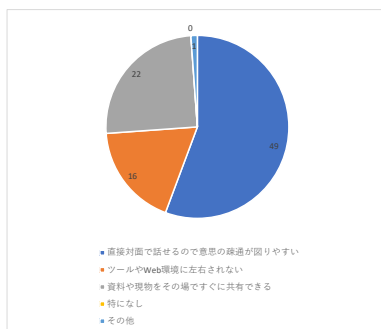


#### 【現地参加者向け設問】

### 5.2 現地参加の利点だと思う点について教えてください。（複数回答可）

直接対面で話せるので意思の疎通が図りやすい	49
ツールやWeb環境に左右されない	16
資料や現物をその場ですぐに共有できる	22
特になし	0
その他	1

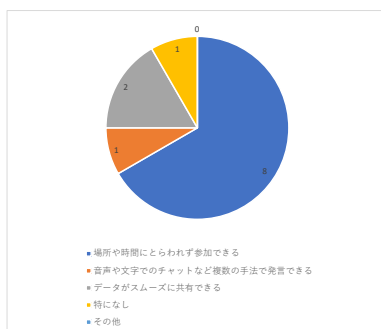
※その他：下呂温泉という観光地での非日常性



#### 【オンライン参加者向け設問】

### 5.2 オンライン参加の利点だと思う点について教えてください。（複数回答可）

場所や時間にとらわれず参加できる	8
音声や文字でのチャットなど複数の手法で発言できる	1
データがスムーズに共有できる	2
特になし	1
その他	0



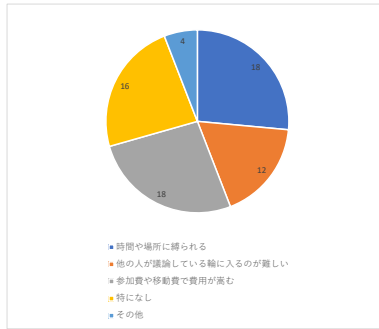
【現地参加者向け設問】

5.3 現地参加の課題だと思う点について教えてください。（複数回答可）

時間や場所に縛られる	18
他の人が議論している輪に入るのが難しい	12
参加費や移動費で費用が嵩む	18
特になし	16
その他	4

※その他：電車遅延リスク

木・金に仕事を休むのが難しいです  
台風のような天候障害の影響は大きいなと思いました  
相部屋は気を遣うので、個室にできないか



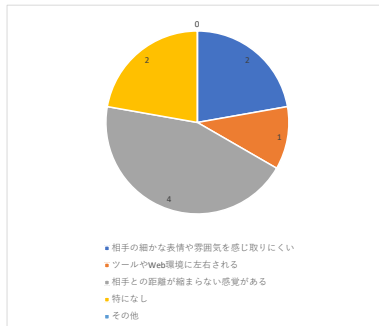
【オンライン参加者向け設問】

5.3 オンライン参加の課題だと思う点について教えてください。（複数回答可）

相手の細かな表情や雰囲気を感じ取りにくい	2
ツールやWeb環境に左右される	1
相手との距離が縮まらない感覚がある	4
特になし	2
その他	0

※その他：回線品質

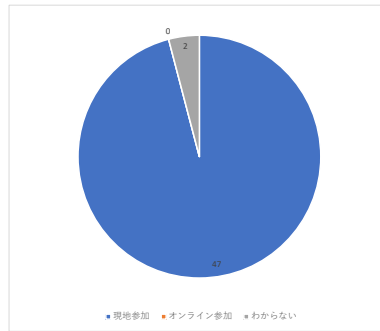
セッションへの集中度が低くなる  
参加できるセッションに制限がある  
対面参加のみのプログラムには参加できない  
インタラクティブセッションなど聴講できないセッションが多い



【現地参加者向け設問】

5.4 次回に参加する場合は現地参加、オンライン参加のいずれを希望しますか？

現地参加	47
オンライン参加	0
わからない	2



【現地参加者向け設問】

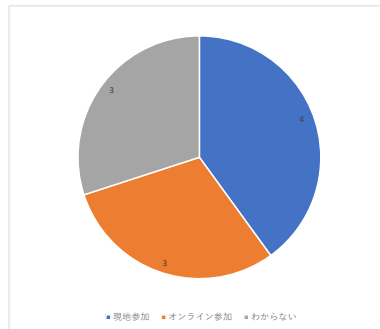
5.4で「オンライン参加」を選択した方は、理由について教えてください。

参加者の意見	意見なし
--------	------

【オンライン参加者向け設問】

5.4 次回に参加する場合は現地参加、オンライン参加のいずれを希望しますか？

現地参加	4
オンライン参加	3
わからない	3



【オンライン参加者向け設問】

5.4で「オンライン参加」を選択した方は、理由について教えてください。

参加者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>台風による影響のため</li> <li>水明館での合宿形式風な手法が苦手なので</li> <li>交通の便が少し悪いように思いました</li> <li>台風接近のため、安全な旅程が望めなかったから。</li> </ul>
--------	---

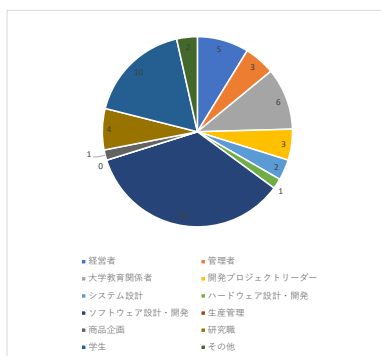
## 6. その他

### 6.1 あなたの職種についてお聞かせください。

経営者	5
管理者	3
大学教育関係者	6
開発プロジェクトリーダー	3
システム設計	2
ハードウェア設計・開発	1
ソフトウェア設計・開発	20
生産管理	0
商品企画	1
研究職	4
学生	10
その他	2

※その他：編集者

「生産管理」と「学生」以外は全部該当します

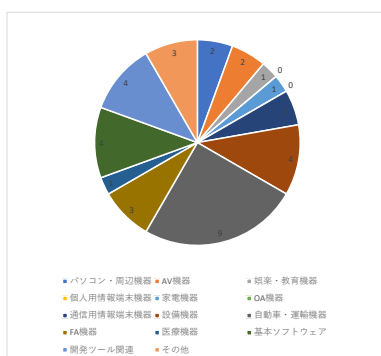


### 6.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

パソコン・周辺機器	2
AV機器	2
娯楽・教育機器	1
個人用情報端末機器	0
家電機器	1
OA機器	0
通信用情報端末機器	2
設備機器	4
自動車・運輸機器	9
FA機器	3
医療機器	1
基本ソフトウェア	4
開発ツール関連	4
その他	3

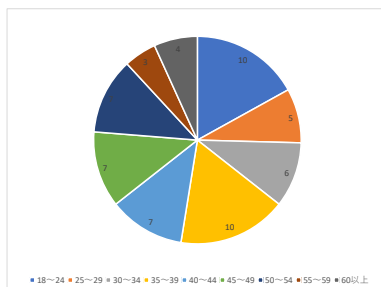
※その他：地震火山向け計測器開発製造

非車載組込全般  
量子ソフトウェア



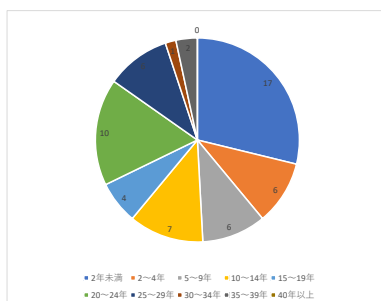
### 6.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

18～24	10
25～29	5
30～34	6
35～39	10
40～44	7
45～49	7
50～54	7
55～59	3
60以上	4



### 6.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

2年未満	17
2～4年	6
5～9年	6
10～14年	7
15～19年	4
20～24年	10
25～29年	6
30～34年	1
35～39年	2
40年以上	0



アンケートにご協力頂きありがとうございました。